

■市川団十郎(初世) 歌舞伎俳優。劇作から実演まで全てこなして江戸歌舞伎を創出、最高役者の祖となるも、刺殺。

いちかわだんじゅうろう

・・・・・・1660＝ 生、父重蔵は江戸に出て侠客と交わり、“菰の重蔵”と呼ばれた。

酒井忠清大老1666＝ 6歳：

ジャクシャインの乱 1669＝ 9歳：

越後屋ホブソ 1673＝13歳：江戸中村座の「四天王稚立」で_初舞台、坂田金時の役で喝采を博したといい、

談林派俳諧・1675＝15歳：山村座「勝鬨管曾我」で_曾我五郎を初演し、荒事芸を示すなどしていたが、

藤十郎登場・1678＝18歳：

徳川綱吉將軍1680＝20歳：*市村座「遊女論」で不破を初演し大当たりし、

堀田正俊暗殺1684＝24歳：中村座「門松四天王」で鳴神を初演。

生類憐令始・1687＝27歳：

日本永代蔵・1688＝28歳：二代目が誕生。この頃、*江戸劇壇の最高位と評されるに至る。

芸の幅が広く、どんな役もこなして名声を得たが、とくに荒事に傑出した才能を示し、当時の江戸人の気風に合ったため、格別の人気を集めた。自身劇作も兼ね、多く自作自演した。

奥の細道・・1693＝33歳：段十郎を_団十郎と改名。

芭蕉+師宣没 1694＝34歳：妻子を同伴して京都に上り、_「巡逢恋七夕」の牽牛役が大当たり。

_以後、作劇法に飛躍を見せ、演出、衣裳その他の才を示す。

生類憐令頂点1695＝35歳：

荻原勘定奉行1696＝36歳：*いわゆる四番続、五番続の江戸歌舞伎を創作し始め、

・・・・・・1697＝37歳：中村座「参会名護屋」で暫を、「兵根元曾我」で不動を初演。

吉保大老格・1698＝38歳：「源平雷伝記」「けいせい浅間嶽」「関東小祿」「関東小六今様姿」初演。

・・・・・・1699＝39歳：中村座「一心五界玉」で嫩を初演。「当世小国歌舞妓」「なごや山三」「しのだづま」初演。

・・・・・・1700＝40歳：森田座「大日本鉄界仙人」で五郎「宙のり」の新演出をあみ出す。「和国五翠殿」「景政雷問答」初演。

松の廊下事件1701＝41歳：「傾城王昭君」で象引初演。「出世隅田川」初演。八百両の高給をとる。

赤徳浪士討入1702＝42歳：中村座「星合十二段」で勸進帳を初演。

赤徳浪士切腹1703＝43歳：「成田山分身不動」「小栗十二段」初演。

団十郎刺殺・1704＝44歳：江戸市村座の「わたまし十二段」に_出演中、楽屋で役者の生島半六に刺殺された。

実子が二代目襲名。